

事務事業名	八田地区かき・まいもん朝市開催事業		所属部局	市民部	単位番号	4130
	□ 実施計画事業		所属課室	八田窓口サービスセンター	課長名	野田 栄志
			所属担当	窓口サービス担当	担当者名	赤池 真寿美
基本政策	I	情報と連携の都市づくり	予算科目	会計 名称 款 項 目 細目 細々目	01 一般 02 01 12 020 10	
政策	04	国際交流・地域間交流の推進	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金		
施策	06	交流活動の推進				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度) 年度)		法令根拠			
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 南アルプス市と石川県穴水町と特産物を通じ姉妹交流を行う。年間2回の交流事業を開催する。①毎年9月穴水町において開催する事業(市及び八田地区の特産品のぶどう、ワイン、ジャム等販売を行うほか、特産品の試食やPR活動を行う。②毎年12月八田地区において、穴水町の特産物の販売やPRを行う、「かき・まいもん朝市」事業を開催する。生の牡蠣の販売や炭火で焼いて食べるコーナリーの催しや、海産物販売を通じて市民との交流を行う。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)		
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)
			その他報償費	162	その他保険料	24
			普通旅費	107	その他委託料	158
			消耗品費	195	機械及び車両借上料	281
			食糧費	47	リース料	411
			手数料	15	計	1,400

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容 両地域の特産物販売を行うことにより人の交流を推進しながら今後は行政主導から市民が主体となった姉妹交流につなげていく。 27年度活動予定 両地域の特産物販売を行うことにより人の交流を推進しながら今後は行政主導から市民が主体となった姉妹交流につなげていく。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	穴水町民及び南アルプス市民及び両地域の特産物
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	穴水町民及び南アルプス市民の交流をきっかけに人の交流や両地域の特産物の交流に結びつける。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	行政主導から市民が主導となり、自主的に企画立案による姉妹交流につなげる。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	名称 単位 ア 穴水町物産交流経費 円 イ かき・まいもん朝市経費 円 ウ
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	名称 単位 ア 穴水町物産交流集客数 人 イ かき・まいもん朝市集客数 人 ウ
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称 単位 ア 交流を行っている団体数 件 イ 交流を行っている人数 人 ウ
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称 単位 ア 市民の主導による開催の有無 有無 イ

年間トータルコスト		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円			1,000			
		一般財源	千円	1,211	1,174	400	1,372	1,340	1,340
事業費計(A)		千円	1,211	1,174	1,400	1,372	1,340	1,340	0
人件費	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	180	180	180	180	180	180
		人件費計(B)	千円	819	819	819	819	819	819
(A)+(B)		千円	2,030	1,993	2,219	2,191	2,159	2,159	0
活動指標	ア	円	566,000.0	501,000.0	636,000.0	607,000.0	590,000.0	590,000.0	
	イ	円	645,000.0	673,000.0	764,000.0	765,000.0	750,000.0	750,000.0	
対象指標	ア	人	600.0	700.0	700.0	700.0	700.0	700.0	
	イ	人	850.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	
成果指標	ア	件	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
	イ	人	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	
上位成果指標	ア	有無							

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成5年6月旧八田村と石川県穴水町の姉妹提携が行われた。以後市合併により平成16年10月新たに締結が行われた。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	市民に広くPRがされ、12月に開催するかき・まいもん朝市は好評である。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	市民による自主開催に向け行政が働きかけを行う方向で検討をしている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	市民による自主運営の働きかけを行う検討を行ってきたが、上層部において行政が主体となり開催するよう指示があった。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	予算が昨年より減額されたため、昨年と同等以上の成果を得るための工夫をすることで、来客者に満足して頂けるような交流事業を開催することができた。

事務事業名	八田地区かき・まいもん朝市開催事業	所属部	市民部	所属課	八田窓口サービスセンター
-------	-------------------	-----	-----	-----	--------------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 この事業で穴水町の特産品を市民にPR、販売により来客数も年々増加施策である交流活動の推進に貢献している。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 物産交流は商工会、民間、公共機関等に委ねることは可能。 人事交流については市の事業として行うことが妥当。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 穴水町と特産物を通じ姉妹交流を行う事業であるので対象と意図は適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 交流事業として行政(支所)の業務であるが、農産物など地域の特産物を扱う事業であるので、関係者民間団体等に委ねて事業開催することで向上を図る。上位目的に結びつけるため再度、民間主導の方向で検討が必要と思う。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 姉妹提携を結んでいる自治体は他にない。 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 姉妹町村との兼ね合いにより影響はある。 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 穴水町と姉妹提携を解消するは廃止する事もできるが、事業内容の見直しをすることも必要だと思う
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 商工会や他団体、民間などに運営主体を変更することで削減余地はある。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 現状では職員1名が主に業務を行うため、削減は出来ない。民間等に委ねることで削減が可能
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市内に広報を行っているので公平です。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	姉妹都市交流事業であり、今後も引き続き実施していくが、さらに内容等の見直しや工夫をしていくことで、多くの人に支持されるイベントにしていく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
・農産物販売では、品物の種類と数量が重要であり、そこをきっちとすることで売り上げも伸び、穴水町民の喜ばれる。 ・かき・まいもんでは、路上駐車場の解消が必要であり、近隣に駐車場の用地を確保していく。 ・かきの販売行列の時間短縮を検討する。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
・物産交流では、穴水町民の望んでいる物を事前に把握し、また「貴陽」等、南ア市が特産としている物を積極的に売り込んでいく。 ・かき・まいもんでの駐車場は、来年度以降も引き続き教習所の跡地の借用をお願いし、許可がでない場合はこれに代わる駐車場の確保と会場南側の特養「南岳荘」や近隣の空き地等の借用をお願いしていく。 ・かきの販売箇所を増やし、かきを購入する人の動線の検討をしていく。	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					